

PHJ メールニュース 2011 年 10 月号

送信日時： 2011 年 10 月 19 日



ピープルズ・ホープ・ジャパン (PHJ) メールニュース読者の皆様

さわやかな季節になりました。皆様お元気ですか？

メールニュース 2011 年 10 月号を配信いたします。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ 運営委員 (オブザーバーとして出席されている方を含む) の方々、および PHJ を支援してくださっている方々にお送りしています。

.....
PHJ メールニュース 10 月号目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. グローバルフェスタ JAPAN2011 に出展
- 1-2. 「東日本大震災」支援―復興に向けての協力
- 1-3. 「アジアのおはなしカレンダー」2012 の発送はじめます
- 1-4. スタッフブログ

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. 洪水の影響について
- 2-2. HOPE パートナー事業
- 2-3. 先天性心臓病手術

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 母子健康改善活動 ―バンタン州セララン県テイルタヤサ自治区
- 3-2. 地域医療システム強化活動 ―テイルタヤサ自治区
- 3-3. 感染症予防教育事業 ― パリ州ギヤーニアー県
- 3-4. お絵かき大会 ―ギヤーニアー県

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. 母子保健 3 年間の報告書を掲載しました
- 4-2. 健康な村づくり事業 ―コンポントム州
- 4-3. 助産師トレーニング事業 ―プレイベン州
- 4-4. 「安全なお産」募金にご協力ありがとうございました

.....

1. PHJ 本部のニュース

1-1. グローバルフェスタ JAPAN2011 に出展

10月1日、2日と日比谷公園で開催されたグローバルフェスタにPHJも「アジアのおはなしカレンダー」とPHJの活動の展示、ワークショップで参加しました。2日間で11万人が訪れたイベント、PHJのブースへの来訪者は300人を超え、カレンダーもデザイナーが説明したり、ボランティアの方々の協力で109部をお求めいただきました。当日の様子をスタッフブログをご覧ください。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/archives/52028789.html

またスタディツアーのワークショップも開催しました。

<http://www.ph-japan.org/news/detail.php?q=news4e8973f5f1f24>

1-2. 東日本大震災支援―復興に向けての協力

東日本大震災で津波の被害をうけた石巻港湾病院はPHJが復興支援を提供している病院です。病院では什器類の寄贈を要望していました。ホープニュース59号でお知らせしたノキア・ジャパン社などの企業から家具、什器類を運送費込みで寄贈していただき整備された診療施設がよみがえりましたという感謝の書状を頂きました。職員の皆様の明るい笑顔に私たちも励まされました。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan-saigai/archives/52984541.html

1-2. 「アジアのおはなしカレンダー」2012の発送をはじめます

昨年につき、カンボジア、インドネシア、タイ、武蔵野市の子供達がおとぎばなしをもとに描いた絵12枚をいれたチャリティーカレンダーの募金、お申込みいただいた方への発送をはじめます。まだお申込みでない方、どうぞホームページの案内をご覧ください

<http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html>

1-4. スタッフブログ

タイ、カンボジア、東京事務所の活動報告をスタッフ、インターンが掲載しています。どうぞご覧ください。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

2. PHJ タイ事務所のニュース

2-1. 洪水の影響について

タイでは数週間雨が続き中部のアユタヤ県、南部のバンコック近辺が洪水の被害を受けています。多くの住民が避難したり、工業団地に進出している日系企業が操業停止に追い込

まれています。PHJの会員からも心配のお問い合わせをいただきました。PHJのタイ事務所のあるチェンマイ県は洪水の影響は比較的少ないのですが、支援している子供の一人と家族が影響をうけました。スタッフブログをご覧ください。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

2-2. HOPE パートナー事業

1998年以來、累計214名の患者を支援し、130名が卒業しました。現在63名のドナーが62名の患者を支援しています。先月よりドナー1名増、患者6名増(2名卒業、8名新規)となりました。長らく心臓手術を延期していた子供2名の手術を実施しました。サンパトン、チェンライ、サンサイ各病院とRICDで行った定例活動「健康のための運動」に合計33家族が参加しました。

http://www.ph-japan.org/program/Thailand/hope_partner.html

この事業を卒業した子供とパートナーの手紙をスタッフブログで紹介しています。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/archives/52031014.html

2-3. 小児先天性心臓病手術

9月には1名の手術を実施しました。また2009年に手術をうけたピヤテイーダちゃん(現在11才の女の子)の家庭訪問を行い、手術前に比べ元気で学校に通っていることを確認しました。現在薬を飲むこともない状態ですが、2年ごとに病院で検診をうけています。

http://www.ph-japan.org/program/Thailand/support_pediatric_disease.html

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

3-1. 母子健康改善活動 —テイルタヤサ自治区

9月の教育テーマは7月と同じ「新生児ケア」で授乳、予防接種・ビタミン接種の必要性などを説明しました。「出産後1か月ほどは外出してはいけない」との言い伝えがあり、7日以内に助産師を訪ねる母親はまだ少なく、またへその緒を早く取りたいために不衛生な慣習が続いています。

7月の妊婦のヘモグロビン検査結果で妊婦の貧血の目安となる数値(11g/dl)を下回った割合はテイルタヤサ自治区全体で78%でした。問題がありそうな妊婦へは特に注意を払うよう各村の助産師に指示をだしています。

参加者は345人、内妊産婦156人でした。

http://www.ph-japan.org/program/Indonesia/PRG_Community.html

3-2. 地域医療システム強化活動 —テイルタヤサ自治区

診療所建設第1号となったプサール村のポスケステスで担当助産師の交代があったため、状況チェックを行いました。水質との関連から水回りに問題があり、また助産師が許可なく壁に穴をあけたことから修繕をおこないます。また建設を支援して下さった企業のインドネシア事業所人事担当者が現地を訪問して交流が実現しました。

3-3. 感染症予防教育事業 — バリ州ギヤーニア県

13 診療所の管轄地域で、役人を対象とした「感染症予防・狂犬病対策」をすでに実施しているので、今回は、中学生・高校生の代表への教育活動を実施しました。各診療所、50名の生徒を招集し、感染症予防対策を説明しました。大人への説明と異なっただのは質疑応答が活発なことでした。

http://www.ph-japan.org/program/Indonesia/PRG_Avian.html

3-4. お絵かき大会 — バリ州ギヤーニア県

現地の事情により延期されていた「お絵かき大会」を9月22日に開催できました。100名の児童が参加し、制限時間2時間のなかで様々な絵を描いていました。そのうちの何枚かが次回のPHJアジアのおはなしカレンダーでお目見えすると思います。

4. PHJカンボジア事務所のニュース

今年のカンボジアで公認のお盆休みは9月24-28日でしたが、活動地域では9月12日より3週間にわたりお盆を祝っていました。村人たちは早朝よりお寺へ行ったり、他地方へ出稼ぎに出ている人たちが村に戻ってくるのを受け入れたり、忙しくしていました。9月後半には豪雨となる日が度々あり、当事務所の活動にも影響がでました。

4-1 母子保健 3年間の報告書を掲載しました

2008-2010年コンポントム州バライ・サントク保健行政自治区で展開してきた母子保健改善事業の報告書を掲載しました。

和文 <http://www.ph-japan.org/program/Cambodia/babyhealth.html>

クメール語と英語 <http://www.ph-japan.org/en/program/Cambodia/babyhealth.html>

4-2. 健康な村づくり事業 — コンポントム州

5村で保健教育を実施しました。トピックは「家族計画」、参加者は1村平均47名。参加した村人の研修前と後の成績は100点満点の44点・76点でした。保健ボランティアのリフレッシュワークショップも開催しました。トピックはファシリテーション技術。参加率は別途ワークショップ開催のチェック HCを除き平均79%。成績も研修前と後は5月に実施した成績よりも向上していました。

母乳栄養推進キャンペーンを実施し、53名の母親とこどもが参加しました。

4-3. 助産師トレーニング事業 –プレイベン州

プレイベン州のブレアスタッド自治区で第1回助産師トレーニングを実施しました。HCの助産師2名が8月8日から9月2日のトレーニングを受けました。終了の告知を兼ねた村での保健教育を実施しました。

4-4. 「安全なお産」募金にご協力ありがとうございました

2010年春から始まったカンボジアの女性のための「安全なお産」支援募金。皆様からのご支援により保健センターでの妊婦健診・分娩奨励キットを4つの保健センターに配布。2011年4月までに累計で妊婦検診キット500、分娩奨励キット500を妊産婦に贈ることができました。10月中旬までに目標の500人分の妊婦検診・分娩奨励キットのご寄付をいただきました。皆様のご支援に心から感謝いたします。間もなくホームページでお礼のご挨拶を掲載します。

■ イーココロ クリック募金にご協力ください！

イーココロ！クリック募金

ピープルズ・ホープ・ジャパンは募金サイト イーココロ！「クリックから世界が変わる、毎日無料でできるいいこと」に参加しています。 <http://www.ekokoro.jp/ngo/195/>

PHJ メールニュース 2011年10月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。

このメールニュースへのご意見、ご要望は info@ph-japan.org までお送りください。次号の参考にさせていただきます。

メールニュースのバックナンバーはPHJホームページでご覧になれます。

<http://www.ph-japan.org/about/mailnews/index.html>

またこのメールニュースの配信を希望されない方は info@ph-japan.org までメールニュース配信不要とご連絡ください。

発行者：

認定NPO法人 ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子、南部 道子

〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32

Tel:0422-52-5507 Fax:0422-52-7035

e-mail: info@ph-japan.org

URL: <http://www.ph-japan.org>

Copyright: 2011 ヒープルズ・ホープ・ジャパン
